

大東市体育施設 内部評価結果 (施設所管課による評価)

【評価対象施設】 北条体育館・北条グラウンド

【指定管理者名】 特定非営利活動法人ほうじょう

【評価対象年度】 令和 5 年度

【施設所管課名】 産業・文化部 スポーツ振興課

業務内容について評価

令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もほとんどなくなり、体育館・グラウンドともに利用者数が昨年に比べ大幅に増加しています。継続して利用しやすい施設となるよう取り組み、安全に事業運営を行われた結果として評価します。

自主事業では、「気軽にエンジョイニュースポーツ」や「ウォーターガンサバイバル」、「コミセンサッカー」、「バスケットボールアカデミー」は参加者からは好評を得られており、その取り組みについては評価できます。

グラウンドの利用者が休日に比べて平日の利用者が少ないことと、体育館に比べグラウンドの利用率が低いことに関しては継続した課題ですが、SNS での発信や様々な媒体による PR により、利用者増に繋がる積極的な周知を期待します。

今後も自主事業の質を高めながら、引き続き利用者が安心・安全に参加できる施設管理運営を行い、市民サービス向上を意識した管理運営に努めて下さい。

利用者満足度について評価

利用者満足度は職員の接遇、施設利用ともに高い水準を維持しており評価します。引き続き利用者目線に立ったサービス提供を期待します。

また、利用者からの声として、体育館の空調設備の新規設置について要望があるようですが、施設の改修については、早急に解決できるものではありませんので、利用者に対しては、十分に体調管理について注意喚起をしていただき、安全な施設運営をお願いします。

収支状況について評価

【福祉政策課で一括評価】

総合評価

複合施設としての特徴を生かされ、様々な分野の事業に取り組まれていることは評価できます。今後も、施設の定期的な点検や熱中症対策を行いながら利用者が安心・安全に利用できる施設運営を行い、協定書、仕様書など事業計画に沿った運営を基本とし、安全を確保した事業の取り組み及び

市民サービス・利用率向上を意識した管理運営に努められることを期待します。

また、合わせてニーズにマッチした新たなチャレンジ（新規の自主事業など）にも期待します。